

「旧・花田用水」の流路の「位置環境」の比較

秦野 秀明

五九・花田用水路記念碑銘

(高一七〇cm・幅八〇cm・厚二〇cm)

出典・越谷市史編さん室編(一九七四)

『越谷市金石資料集』越谷市 121～122頁

(表面)

新設用水路紀(ママ)念碑銘記

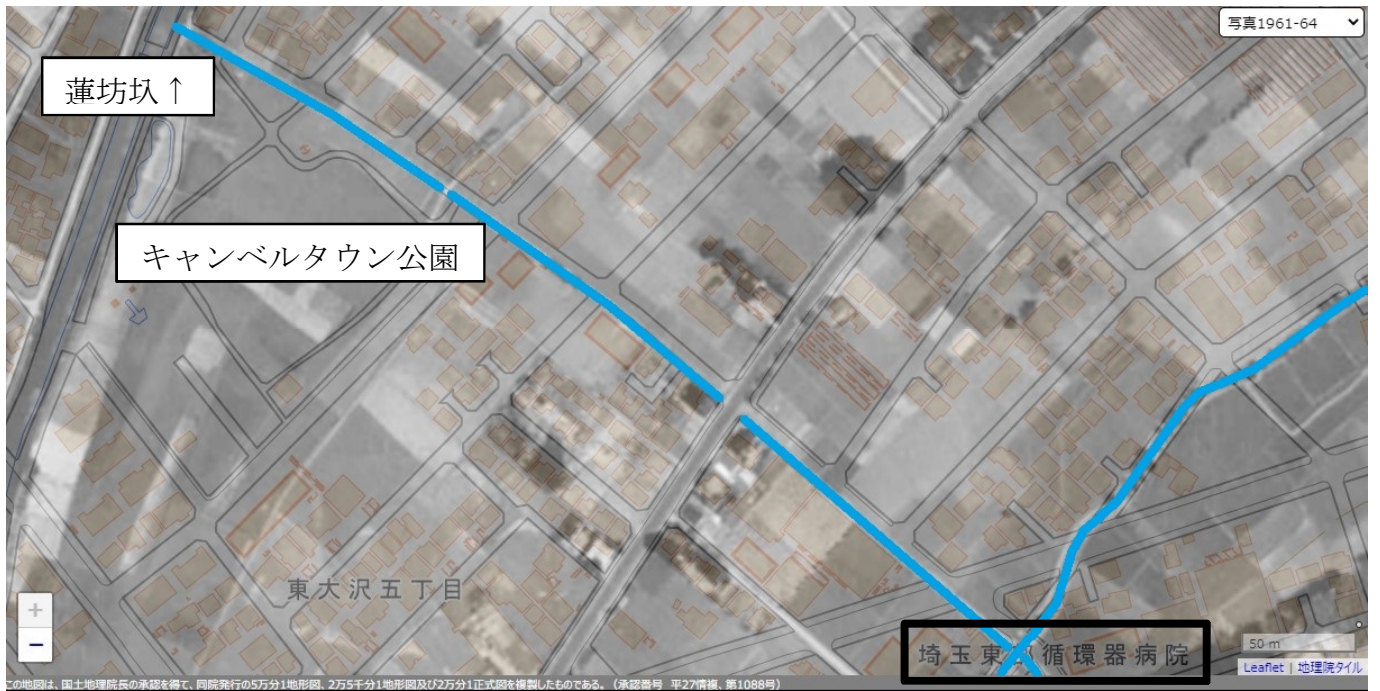
埼玉県南埼玉郡増林村大字花田及び越ヶ谷町入会地は従来水利に乏しく動もすれば旱害を被し稲未熟せざるを以て農民これを遺憾とすること久し瀧田文右衛門氏余と夙に心を此に碎き隣郷大澤町地内蓮坊坊より葛西用水を利用するの最も有利なるを認め乃ち区内の意向を定め更に関係町村に交渉せしに地元高橋織吉氏は好意之を迎へ増林村長島田元吉越ヶ谷町長大塚善兵衛両氏固より力を致し大澤町長松澤久次郎氏亦賛同せらる依て南埼玉郡技手柳橋軍次 田辺鎌次郎両氏に調査を囑し或は暗渠を設け或は懸樋を架け或は分岐して時に古堀を利用延長し水路七百八拾間を新開するの計を立て遂に本県の許可を得たり 黒田儀助 染谷音次郎 染谷菊造 松澤米蔵四氏委員として地を購ひ材を鳩め大正三年四月工を起し月を閲すること再漸く其功を竣ふ費す所二千四百余金而して県の補助をうくる五百七拾五金 其余区内の負擔に属せり 是歳遇ま大に旱す而るに此地灌漑洽ねからざるなく豊熟の効果を實現せしかば農政の宿望茲に酬ひて歓喜限りなし抑も此工瀧田氏の余と銳意事に従ふありと雖も関係諸氏の多大なる同情と援助とに由るに非ざれば斯る成功は期し難かる可く夫の設計の宜しきを得たるが若きも亦技術者の手腕に負ふ所にして均しく長に緩るべからざるものなり頃日紀念碑建設の企あり 黒田氏等余の文を需む固辞すれども聴かず乃ち聊か其事を叙し石に刻すといふ

榎本英蔵撰并書

大正三年十一月

(裏面)

(発起人新戸友蔵以下関係者五十二名を刻む)



この地図は、  
 時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷 謙二)  
 URL <http://ktgis.net/kjmapw/>  
 を加工して作成。

「旧・花田用水」の流路の「位置環境」の比較  
 ※ ①「写真 1961-64」と  
 ②「地理院地図（地図不透明度 30%）」を  
 「1画面」で表示





この地図は、  
 時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷 謙二)  
 URL <http://ktgis.net/kjmapw/>  
 を加工して作成。

「旧・花田用水」の流路の「位置環境」の比較  
 ※ ①「写真 1961-64」と  
 ②「地理院地図（地図不透明度 30%）」を  
 「1画面」で表示

